

# 3月 本のおすすめ

2014年3月号  
通巻 95号 2013/3/13  
水戸一高図書館

## 今月の「知の宝庫」

### 京極夏彦について

前島 秀雄

とにかく分厚い本が多く、書店の文庫コーナーでは一際目立っている。1300ページあたりが標準で、それが2冊になっているものもある。娯楽性が強い小説が多く物語は大変に面白く文は読みやすい。そして物語の場面描写が実に緻密で、そこでの登場人物や情景そして物語の背景までも生き生きと浮かび上がらせている。また見開きのページ途中で文章が切れることの無いように計算されているのもなかなかすごい。あきれるほど分厚い本なので読み出すのに少々躊躇するのだが、一端読み出しその世界に踏み込むと時間を忘れて読み耽ることになる。

いくつかのシリーズものがあるが、いずれも常識を超えた個性的な登場人物が物語を展開していく。そのシリーズの一つ、古書店主の京極堂こと中善寺秋彦が難事件を解明していくシリーズは、昭和20年代の太平洋戦争後の混乱が残る世相の中でおどろおどろしい怪事件が起こり、京極堂を取り巻く人物がこの事件に関わることから始まり物語が進展していく。どの物語も最後には京極堂が事件を解決するのだが、読み手の予想を超えた展開や結末が痛快である。「姑獲鳥の夏」から始まり「魍魎の匣」、「狂骨の夢」と続く。また、時代物の好きな方には江戸時代末期の「巷説物語」のシリーズや「嗤う伊右衛門」など怪談を京極流に解釈したものなどがある。いずれも怪奇ものや推理好きの人にお薦めしたい。

京極作の絵本が出版され本校図書館にもありますよ。絵本だと思って馬鹿にすると怖いですよ。



### 3月・4月開館予定

8:25 ~ 17:00

■ は休館日

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31	4/1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12

## お知らせ



○春休み中は休館になります。  
開館は4月7日（月）からです。

○学年切り替え作業のため、春休み中の本の貸し出しは行いませんので、終業式までにすべて返却して下さい。

…司書のつばやき…

図書委員会編集の「図書」「本のささやき」の発行も無事に終わり、ホッとしています。「本のおすすめ」は今年度最終号になります。紙面で今年度の新着図書の紹介が十分にできませんでしたので、図書館廊下に掲示したいと思います。また4月からリクエストを受け付けたいと思います。新年度の利用をお待ちしています。

